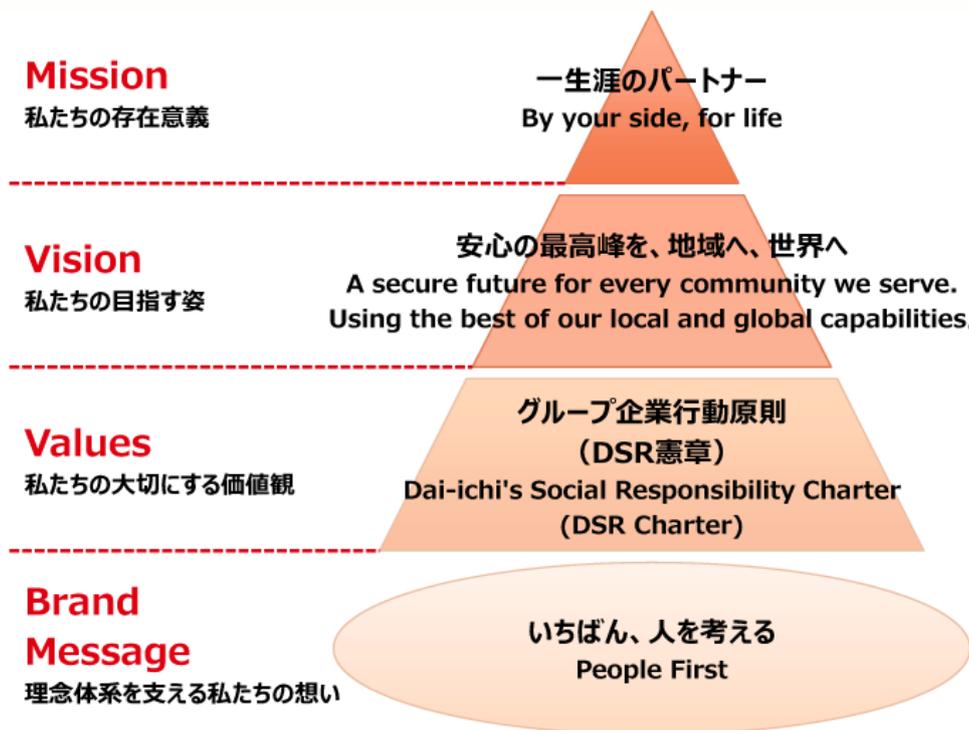


グループの理念体系

グループ理念体系（Mission・Vision・Values・Brand Message）の共有により、グループ各社が、それぞれの地域や国で、生命保険の提供を中心に人々の安心で豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献します。

また、グループ戦略の共有により、各社がベクトルをあわせてグループ価値の最大化と持続的な成長を目指します。



Mission : 私たちの存在意義

一生涯のパートナー By your side, for life

第一生命グループは、1902年、日本での創業以来、お客さま本位（お客さま第一）を経営の基本理念に据え、生命保険の提供を中心に、地域社会への貢献に努めてきました。

これからも、お客さまとお客さまの大切な人々の“一生涯のパートナー”として、グループ各社が、それぞれの地域で、人々の安心で豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献していきます。

> グループの歴史

Vision : 私たちの目指す姿

安心の最高峰を、地域へ、世界へ A secure future for every community we serve. Using the best of our local and global capabilities.

第一生命グループは「安心の最高峰を、地域へ、世界へ」をビジョンとして掲げ、生命保険をはじめグループ事業を通じて国内外の各地域に「安心の最高峰」をお届けしていきます。

Values : 私たちの大切にしている価値観

グループ企業行動原則（DSR憲章）

Dai-ichi's Social Responsibility Charter（DSR Charter）

第一生命グループは、お客さま、社会、株主・投資家の皆さま、従業員からの期待に応え続けるための企業行動原則として「DSR憲章」を定め、持続可能な社会づくりに貢献します。

「DSR」とは、「第一生命グループの社会的責任（Dai-ichi's Social Responsibility = DSR）」を表し、PDCA サイクルを全社で回すことを通じた経営品質の絶えざる向上によって、各ステークホルダーに向けた社会的責任を果たすと同時に、第一生命グループの企業価値を高めていく独自の枠組みです。

お客さま満足

お客さまの「一生涯のパートナー」を目指し、お客さま一人ひとりの期待に誠実に応える商品・サービスをいち早く提供します。

コミュニケーション

すべてのステークホルダーに対して説明責任を果たすとともに、いただいたご意見を真摯に受け止め、積極的に企業経営に反映します。

コンプライアンス

高い倫理観を持ち、公正かつ健全な事業活動を行います。あらゆる事業活動においてコンプライアンスを徹底します。

人権尊重

各国・各地域において、文化および慣習を尊重し、その発展に貢献する経営を行います。また、人権を尊重し、人権啓発に積極的に取り組みます。

ダイバーシティ&インクルージョン

人材の多様性を尊重し、すべての従業員が活躍できる安心・安全かつ働きがいのある職場環境を確保し、積極的な人材育成を行います。

環境保護

地球環境保護を社会的責任と捉え、日常的かつ継続的に環境保護活動に取り組みます。

社会貢献

「良き企業市民」として地域社会とともに発展することを目指し、社会貢献活動を行います。

健康増進

地域の皆さまの健康増進に寄与する経営を行います。すべての従業員の心と身体の健康増進を図ります。

持続的な企業価値の創造

以上の8つの原則、イノベーションの推進、経営資源の有効活用、業務の生産性向上、財務基盤の維持・強化によって、持続的な企業価値の創造に取り組みます。

> サステナビリティ、社会の持続的発展に向けて

Brand Message : 理念体系を支える私たちの想い

いちばん、人を考える

People First

いちばん、お客さまから支持される保険グループになるために、誰よりも「人」を考える会社を目指していきます。

グループロゴの紹介

英字表記



和名表記



古代西洋の「盾」のフォルムに「地球」を表すデザインを加えることで、グローバルに展開する国内外の第一生命グループ会社が一丸となつて、お客さまを災厄からお守りするという意思を表現しています。

加えて、地球の緯線においてゆるやかな右肩上がりのカーブを表すことで、お客さまの明るく輝かしい未来と、お客さまの「一生涯のパートナー」であり続けるために成長していく第一生命グループを表しています。

今後も、お客さまと、そのお客さまが大切に思う人々の「一生涯のパートナー」として、グループ一丸となって「安心の最高峰を、地域へ、世界へ」お届けします。

ご参考：第一生命社章

第一生命の社章は創業者の矢野恒太が「災厄を防ぐ」という保険の意義を象徴するため、自ら考案したもので、古代の盾を象ったものとなっています。

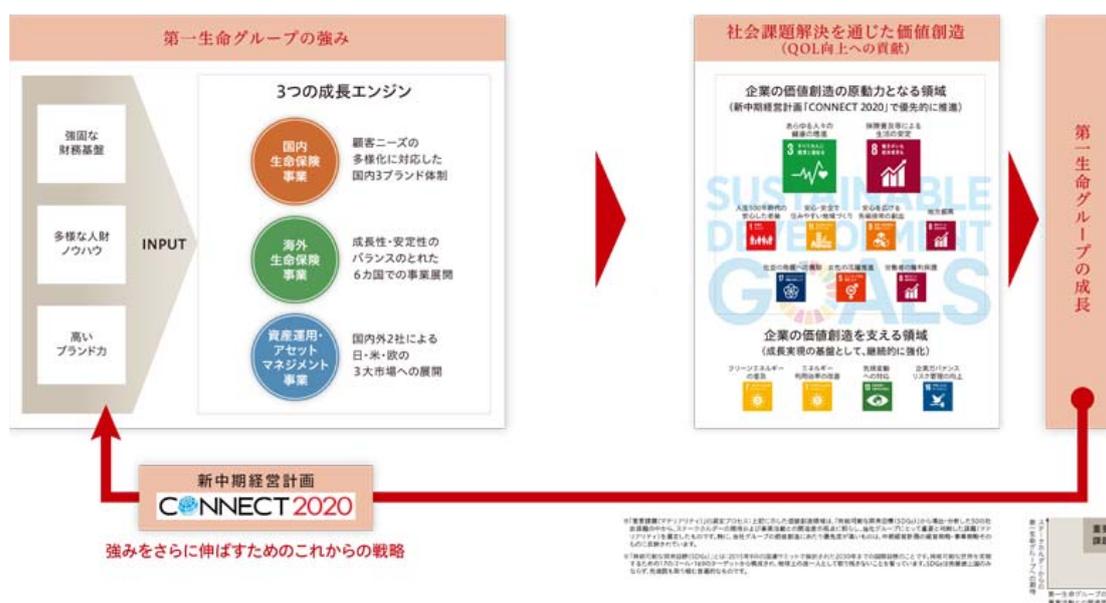


第一生命社章

持続的な価値創造

強みを活かし、社会課題解決と成長を実現

第一生命グループは、「一生涯のパートナー」のミッションに基づき、変革の精神を發揮しながらこれまでの116年の歴史の中で培ってきた独自の強みを活かして、社会課題解決を通じた価値創造（人々のQOL向上への貢献）と、これを通じたグループの更なる成長を実現していきます。



> マテリアリティの選定プロセスの詳細はこちらをご覧ください

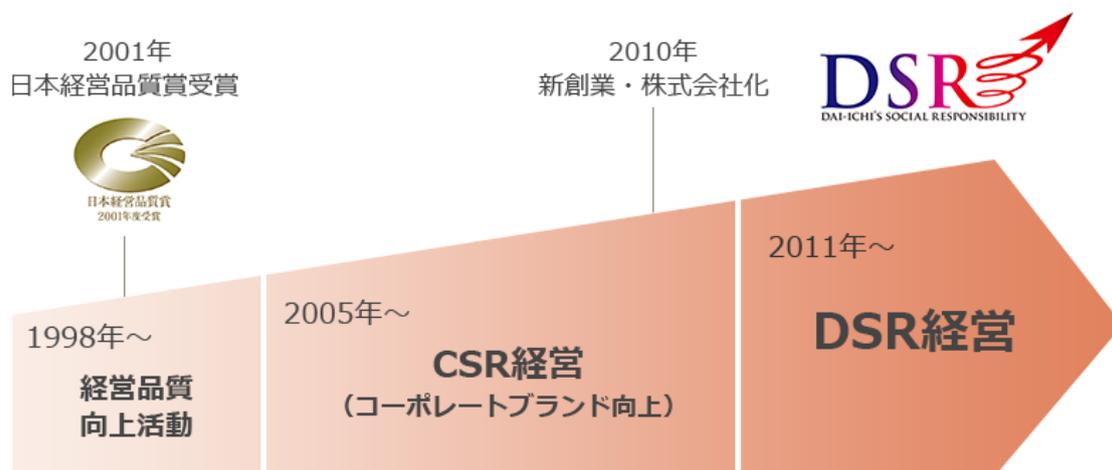
DSR経営

～第一生命グループならではの価値創造経営～

持続的な価値創造への挑戦

「DSR経営」※とは、第一生命グループの価値創造モデルを実践するための経営の枠組みです。第一生命では、お客さまの視点からあらゆる業務の品質を高める「経営品質向上活動」を1998年から始め、2001年には金融機関初の日本経営品質賞を受賞しました。受賞後も、取組みの進化に合わせて「CSR経営」、そして、株式上場を機に、当社らしさを更に發揮していくために「DSR経営」へと、経営トップが替わっても一貫して取り組んできました。こうした活動を続けてきたことで、第一生命グループでは、社員一人ひとりが、お客さまをはじめとした多様なステークホルダーにとっての最良を目指して、日々の創意工夫と弛まぬ努力を行う組織となっています。また、「DSR経営」の好事例を共有・顕彰する場として、「DSR推進大会」を年に一度開催し、国内外のグループ会社の代表者が参加しています。好事例を共有・活用することで、グループ全体でシナジー効果を生み、第一生命グループの成長を加速させています。**私たちは、これからも「DSR経営」の実践により、持続的な価値創造を実現していきます。**

※「DSR」とは、「第一生命グループの社会的責任 (Dai-ichi's Social Responsibility)」を表します。



社員一人ひとりが「DSR経営」を支える



「DSR経営」好事例の共有・顕彰 (DSR推進大会)